



# なるせダムニュース

令和2年1月 第58号

## 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

令和の幕開けとなった昨年、台形CSGダムとして国内最大規模となる成瀬ダムでは、ダム本体の基礎部分の掘削が進むとともに、ダム堤体の材料を製造するプラントも展望台の目の前にほぼ完成し、10月には堤体の初打設式が行われました。

本体工事に関しては、今年からいよいよブルドーザや振動ローラなどの重機が無人で動く自動化施工が始まります。今後、最盛期には20台を超える重機が同時に動く光景が広がり、最先端の技術が、ここ成瀬ダムで展開される予定です。今後も資機材の搬入・搬出や関係者の通勤により、村内の交通量が増えることが想定され、村民の皆様にはご不便、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、村役場とも情報を密にし、安全協議会等も通じて、できるだけ影響を最小限にするため努力してまいります。

また、昨年の現場見学者は前年の2倍を超える2300人以上となり、さらに展望台には見学者以外の方も含めて約2万8千人の方に来ていただき、改めて成瀬ダムに対する関心の高さを感じました。今年も、多くの方に東成瀬村に足を運んでいただけるよう、現場見学会などの広報活動を積極的に行う予定です。

結びに、今年が皆様にとって幸多い年であることを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



国土交通省 東北地方整備局

成瀬ダム工事事務所長 村山 英俊



製造プラント(令和元年11月撮影)



コンクリート打設式(令和元年10月撮影)





# 新年安全祈願を行いました



成瀬ダム工事事務所では、平成30年度より本体建設工事に着手し、令和元年度はダム本体コンクリート初打設に着手するなど、建設工事が本格化しております。

1月9日に**無事故無災害、職員一同の無病息災、工事安全、交通安全**を願い、安全祈願を行いました。

村山成瀬ダム工事事務所長外13名が参列し、村山事務所長が代表として玉串奉奠をし、今年1年のさらなる安全を祈願しました。



安全祈願



村山事務所長の玉串奉奠



## 「横手の雪まつり」雪不足に協力



「横手の雪まつり」の雪不足に伴い、横手市観光協会より協力の依頼があったことから、成瀬ダムでは雪の採取場所として、成瀬ダム展望台を提供しました。

地元の建設会社などが地域貢献の一環として、1月20日～21日にかけて、**10tダンプトラック24台、26tダンプトラック6台分**の雪を運搬しました。



展望台の雪を積み込んでいる様子(令和2年1月20日撮影)



発行 国土交通省 成瀬ダム工事事務所 調査設計課

〒019-0801 秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字宮田97-1

TEL 0182-23-8450(代表) FAX 0182-23-8449

URL <http://www.thr.mlit.go.jp/narusedam/>



成瀬ダム

検索

